

新年度の展覧会予定について

1. 特別展「いつだって猫展」

趣旨：猫は古来より日本人が愛玩し、私たちの暮らしに寄り添ってきた動物である。江戸時代後期には現代と同じように「猫ブーム」がたびたび到来し、多くの猫が歌舞伎に登場し、また浮世絵の画題になった。本展では、江戸時代から明治時代にかけて巻き起こった「猫ブーム」の諸相を浮世絵や土人形などを通して紹介する。

主催：展覧会実行委員会（仙台市博物館・ミヤギテレビ）

会期：平成 31 年 4 月 19 日（金）～6 月 9 日（日）

会場：仙台市博物館（企画展示室・テーマ展示室 I・コレクション展示室 II）

観覧料：一般・大学生 1,300 円、高校生 700 円、小・中学生 500 円

2. 企画展「戦国の伊達氏ー種宗から政宗へ」（仮称）

趣旨：伊達氏 14 世種宗から 15 世晴宗、16 世輝宗、そして 17 世政宗に至る時代を中心に、戦国時代のいくさや領国統治、諸大名との外交、神仏への信仰、文学・芸能などの多彩なテーマに焦点をあて、伊達氏がどのようにして東北地方で最大の戦国大名となったかをたどる。

主催：仙台市博物館

会期：平成 31 年 7 月 12 日（金）～9 月 1 日（日）

会場：仙台市博物館（企画展示室・テーマ展示室 I）

観覧料：常設展観覧料（一般・大学生 460 円、高校生 360 円、小・中学生 110 円）

3. 仙台市市制施行 130 周年記念企画展「やっぱり絵図がすき！」（仮称）

趣旨：仙台の中心市街の原型となった江戸時代の城下町仙台の姿を、仙台北城下絵図などによって紹介し、また、城絵図、村絵図、国絵図などの展示を通して、身近な地域の移り変わりをたどる。このほか坤輿万国全図や各地の城郭絵図などもあわせて展示し、市民が多種多様な絵図の世界に親しむとともに、自らの暮らす場所への関心を高め、日常の風景やまち歩きを楽しむきっかけとしていただく機会とする。

主催：仙台市博物館

会期：平成 31 年 10 月 11 日（金）～12 月 1 日（日）

会場：仙台市博物館（企画展示室・特集展示室ほか）

観覧料：常設展観覧料（一般・大学生 460 円、高校生 360 円、小・中学生 110 円）